

# LOOP+LOOP

で、おわらせないPROJECT

ループリループ

## ちいさなゴミ箱

レベル：☆☆☆

制作時間(目安): 1.5時間～



### 用意する道具

ハサミ、メジャー、定規  
手芸用クリップまたは洗濯バサミ、  
マスキングテープ、重し(文鎮など)

### 材料と寸法

- 横紐 55cm×7本
- 縦紐 55cm×7本
- 編み紐 52cm×9本
- 縁紐 52cm×2本
- ▲キットの輪ゴムの色

LOOP+LOOP『ちいさなゴミ箱』は、あらかじめPPバンドが上記の寸法にカットされ、丸印の色の輪ゴムで束ねられています。

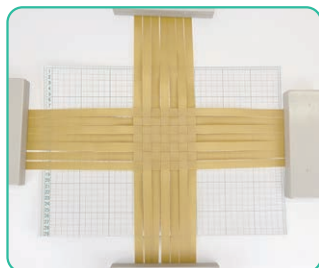
レシピ制作：一般社団法人クラフトバンドエコロジー協会

### ●紐の準備



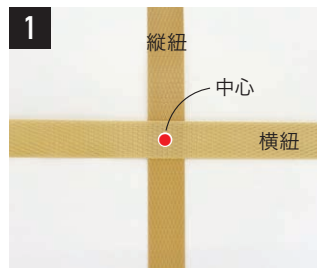
PPバンドは「材料と寸法」の欄の通りにカットします。巻きぐせが強い場合は逆方向に丸めて15分程度置いておき、なるべく巻きぐせをとると編みやすくなります。

### ●底を編む時のコツ

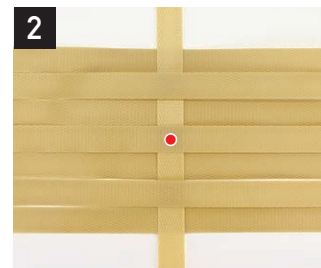


底を編む時は方眼ボードを使うと紐を直角に揃えやすく便利です。紐端は文鎮などの重いもので押さえておきます。

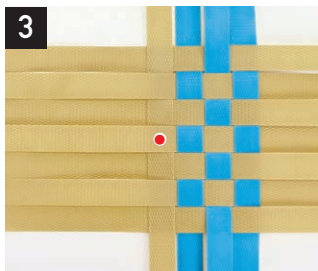
※わかりやすいように紐の色を変えて説明しています。



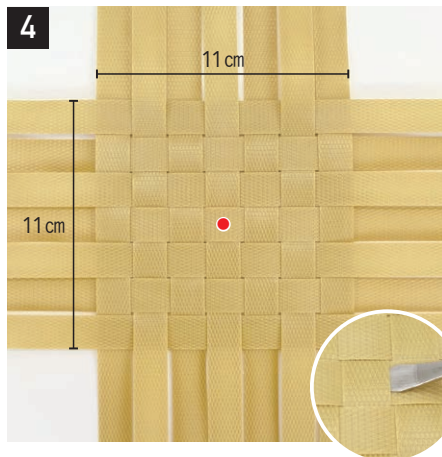
縦紐の上に横紐を重ねて十字に組み、中心を合わせる。中心の目印としてマスキングテープなどを貼っておくとよい。



横紐を上側と下側へ3本ずつ、縦紐に対して交互に並べる。



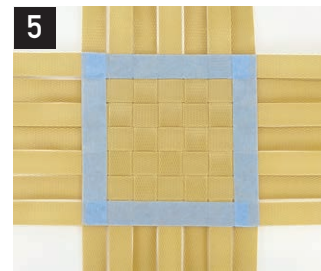
縦紐3本を右側へ編み目が交互に出るように差し込む。



残りの縦紐3本を左側へ差し込む。中心に向かってしっかりと隙間を詰め、形を整える。

### Point

指定のサイズよりも大きいと紐の長さが不足する可能性があるため、レシピに合わせて縦横均等に隙間を詰めましょう。ヘラなどを使用してもOK。



底の四方にマスキングテープを貼る。この面が底の内側になる。



6

マスキングテープの外側に定規を当て、紐にしっかりと折り目を付けて立ち上げる。



7

すべての紐を立ち上げたところ。



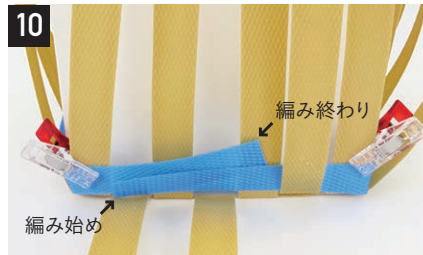
8

1段目は底と互い違いになる位置からスタートする。編み紐を縦紐の裏にクリップで留め、右方向に交互に編む。



9

角は1段目のみしっかりと折り目を付け、所々クリップで編み紐を押さえながら編み進める。



10

1周編み、編み終わりを編み始めの後ろに入れて縦紐4本分重ねる。余分がある場合は紐端が縦紐の内側に隠れる位置でカットする。



11

始末した箇所をクリップで留める。1段目を編んだところ。



12

下段と編み目が交互になるようにスタート位置を変え、編み紐で2段目を編む。

**Point**

始末の位置が偏らないように1段ごとにスタートする位置や面を変えます。



13

約14 cm

**Point**

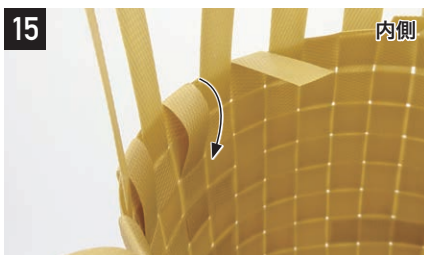
上段は広がりやすいので注意して編みましょう。

数段編むごとにしっかりと隙間を詰めながら、編み紐で更に7段編む(計9段)。高さを1周揃え、形を整える。



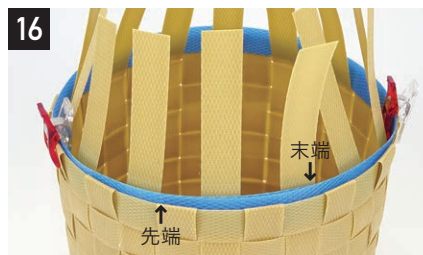
14

最上段の外側から出ている紐を内側に折る。



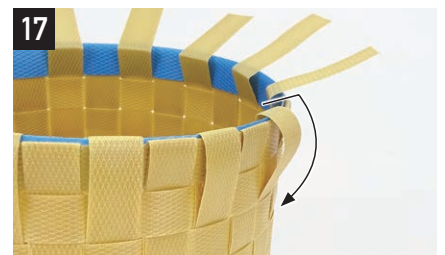
15

折った紐の余分をカットし、上から3段目に差し込む。



16

縁紐を内側から出ている紐と最上段の間に差し込む。縁紐の両端は紐の内側に隠れるようにする。



17

内側から出ている紐を外側に折り、余分をカットして上から3段目に差し込む。



18

縁紐の先端をV字にカットし、下段と編み目が交互になるように最上段の外側に通す。

**Point**

紐の先端の角を落とすと、編み目に引っかからずに通しやすくなります。



19

1周通し、先端が編み目の内側に隠れるように余分をカットして差し込み、始末する。



底のマスキングテープをはがし、完成!

# LOOP+LOOP

ループリループ

## ドキュメントバッグ

で、おわらせない PROJECT

レベル：★★☆

制作時間(目安): 3時間～

※材料をカットする時間を含まず



### 用意する道具

ハサミ、メジャー、定規  
手芸用クリップまたは洗濯バサミ、  
マスキングテープ、重し(文鎮など)

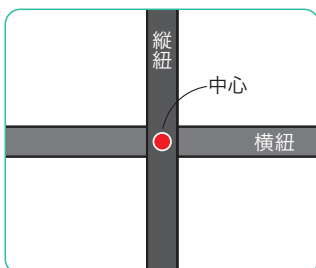
### 材料と寸法

横紐	98cm × 3本
縦紐	80cm × 15本
編み紐	65cm × 20本
縁紐	65cm × 2本
持ち手紐	85cm × 4本

本体はLOOP+LOOP『ちいさなゴミ箱』の作り方を参考に制作してください。

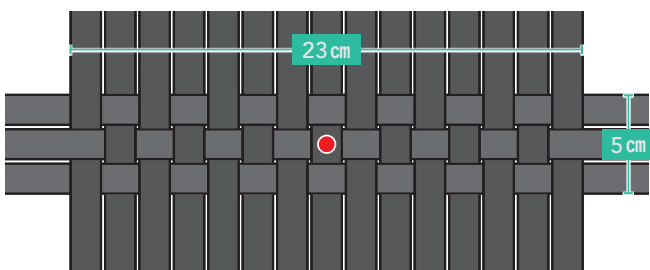
レシピ制作：一般社団法人クラフトバンドエコロジー協会

### ●底の編み始め

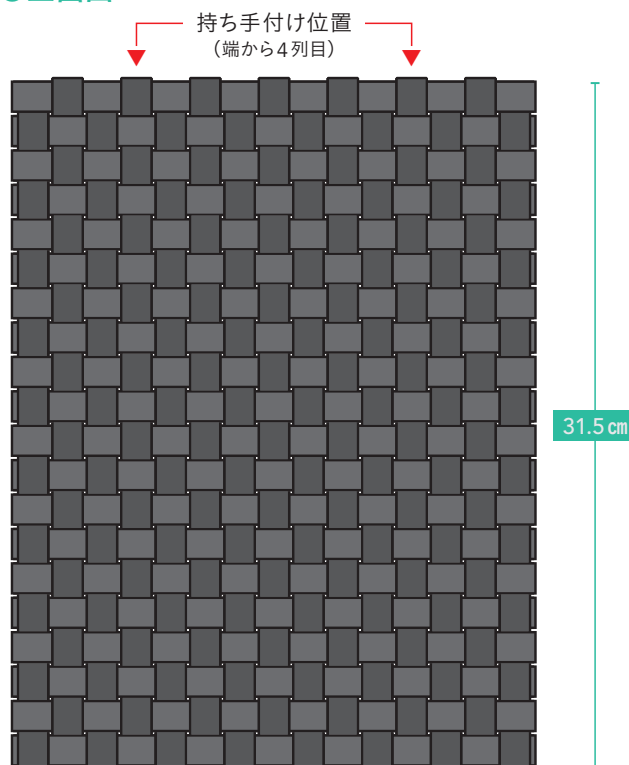


『ドキュメントバッグ』の底の編み始めは『ちいさなゴミ箱』と違い、横紐の上に縦紐を重ねて十字に組みます。以降は『ちいさなゴミ箱』と同じ要領で編んでください。

### ●底面図



### ●正面図



### Point

紐の反発により上に行くほど隙間が詰めてくなります。最後にまとめて隙間を詰めることは難しいので、4・5段編むごとにしっかりと隙間を詰め、高さを1周揃えながら編みましょう。

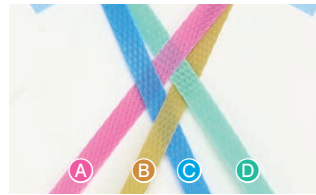
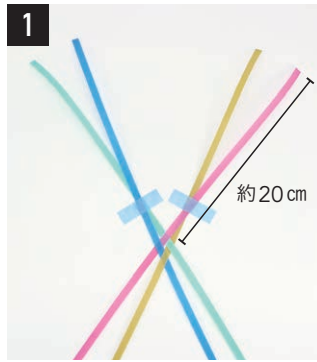
## ●持ち手紐の準備



持ち手紐はハサミですべて縦半分に切り分けます(1/2幅の紐が8本できます)。

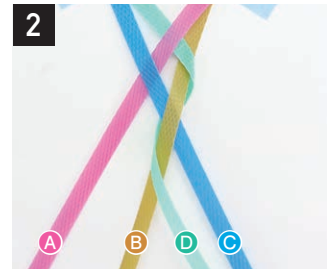
## ●持ち手

※わかりやすいように紐の色を変えて説明しています。



★持ち手1本 = 1/2幅の紐×4本  
1/2幅の紐4本を左右2本ずつに分けて端から約20cmの位置で写真のように交互に組む。少し上をマスキングテープで固定する。

▲編んでいる最中に紐が動きやすいので、実際は写真よりも多めに固定してください。



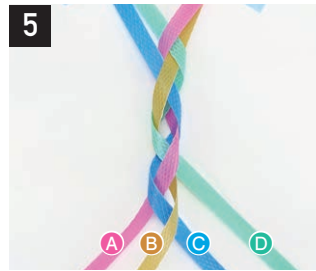
右端の紐(D)を後ろからまわしてAとBの間を通し、BとCの間に出す。



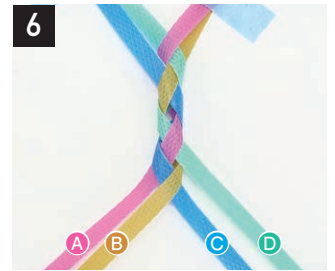
左端の紐(A)を後ろからまわしてDとCの間を通し、BとDの間に出す。



右端の紐(C)を後ろからまわしてBとAの間を通し、AとDの間に出す。



左端の紐(B)を後ろからまわしてCとDの間を通し、AとCの間に出す。



引き締める。



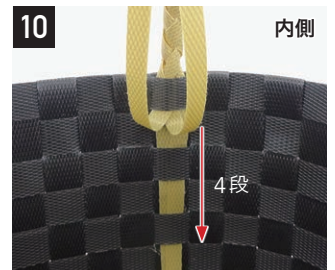
しっかりと隙間を詰めるように引き締めながら筒状に形を整え、2~6を繰り返して編む。



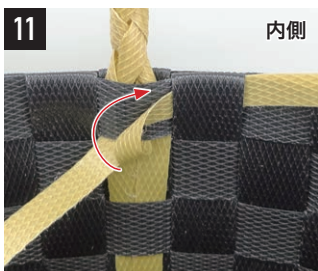
36 cm 編み、両端を紐の流れに沿って左右2本ずつに分け、ほどけないようにクリップまたはマスキングテープで留める。2本作る。



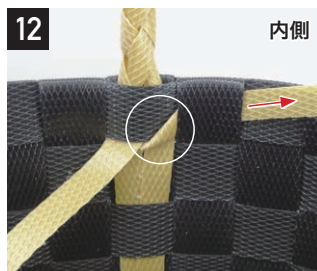
持ち手を持ち手付け位置(正面図参照)の内側の縁に差し込む。



手前側の2本をめぐり上げ、奥側の2本を中央に寄せて2本一緒に4段下まで差し込む。



右側の紐を写真のようにひねって右へ差し込む。



引き締め、○の箇所をしっかりと折る。



続けて写真のようにひねって下へ差し込む。



引き締め、○の箇所をしっかりと折る。



11・12と同様に右へ差し込む。



13・14と同様に下へ差し込み、最後に2段下へ差し込む。



左側の紐を11~16と対称に差し込み、持ち手紐の余分をカットする。



反対側と背面も同様に持ち手を付ける。底のマスキングテープをはがし、完成!

# LOOP+LOOP

ループリループ

## トートバッグ

で、おわらせない PROJECT

レベル：★★★

制作時間(目安): 5時間～

※材料をカットする時間を含まず



### 用意する道具

ハサミ、メジャー、定規  
手芸用クリップまたは洗濯バサミ、  
マスキングテープ、重し(文鎮など)

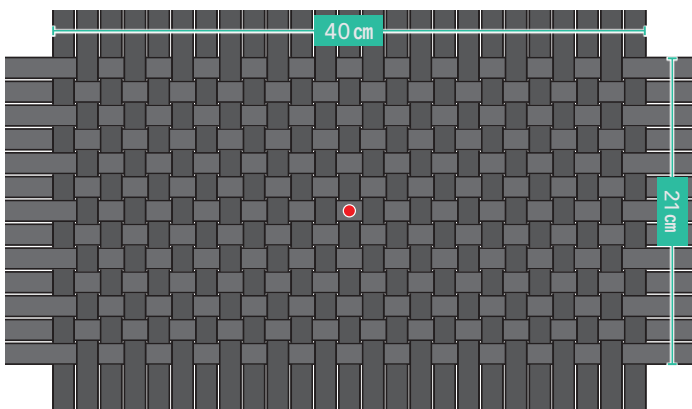
### 材料と寸法

横紐	100cm × 13本
縦紐	81cm × 25本
編み紐	131cm × 15本
縁紐	131cm × 2本
持ち手紐	85cm × 6本

本体はLOOP+LOOP『ちいさなゴミ箱』の作り方を参考に制作してください。

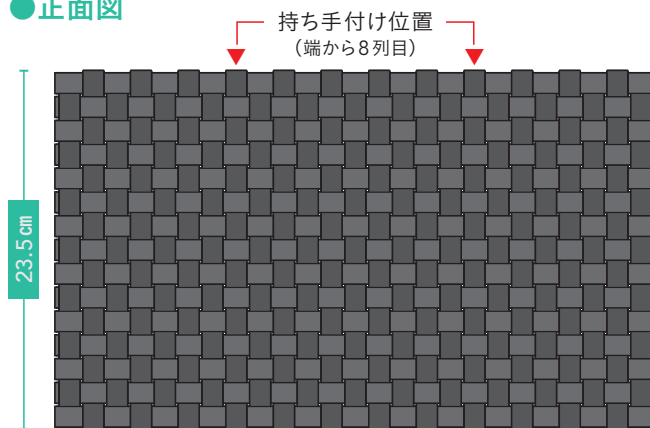
レシピ制作：一般社団法人クラフトバンドエコロジー協会

### ●底面図 ※底の編み始めは『ちいさなゴミ箱』と同様に横紐が上。

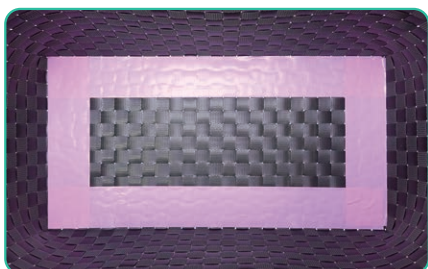


●=中心

### ●正面図



### ●底の仮留めについて



大きな作品の場合は、幅広のマスキングテープや養生テープの使用がおすすめです。  
※強粘着のテープは、はがす時にPPバンドの表面が毛羽立つ恐れがあるため使用しないでください。

### ●本体を編む時のコツ



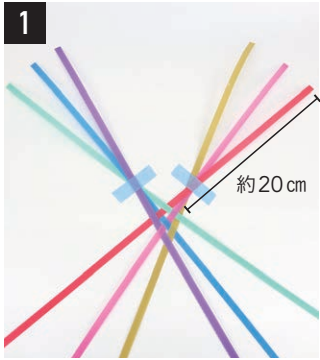
紐の反発により上に行くほど隙間が詰まらなくなります。最後にまとめて隙間を詰めることは難しいので、4・5段編むごとにしっかりと隙間を詰め、高さを1周揃えながら編みましょう。

### ●持ち手紐の準備



持ち手紐はハサミですべて縦半分に切り分けます(1/2幅の紐が12本できます)。

**●持ち手** ※わかりやすいように紐の色を変えて説明しています。



★持ち手1本=1/2幅の紐×6本  
1/2幅の紐6本を左右3本ずつに分けて端から約20cmの位置で写真のように交互に組む。少し上をマスキングテープで固定する。

▲編んでいる最中に紐が動きやすいので、実際は写真よりも多めに固定してください。



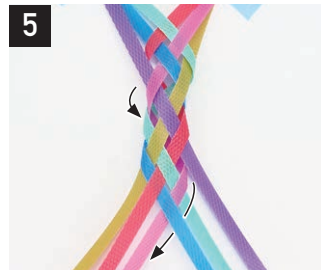
右端の紐(●)を後ろからまわして左側3本の間に交互に通し、右側2本(●●)に揃える。



左端の紐(●)を後ろからまわして右側3本の間に交互に通し、左側2本(●●)に揃える。



2と同様に右端の紐(●)を後ろからまわして左側3本の間に交互に通し、右側2本(●●)に揃える。



3と同様に左端の紐(●)を後ろからまわして右側3本の間に交互に通し、左側2本(●●)に揃える。



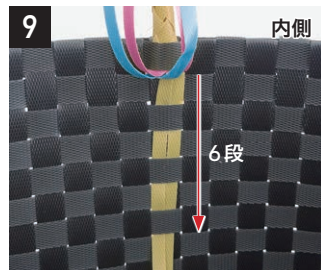
しっかりと隙間を詰めるように引きしめながら筒状に形を整え、2～5の要領で繰り返し編む。



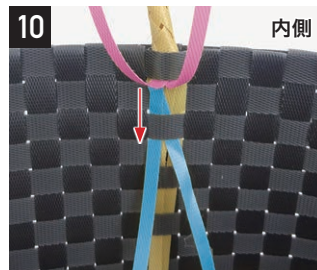
30 cm 編み、両端を紐の流れに沿って左右3本ずつに分け、ほどけないようにクリップまたはマスキングテープで留める。2本作る。



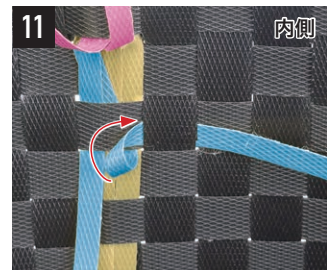
持ち手を持ち手付け位置(正面図参照)の内側の縁に差し込む。



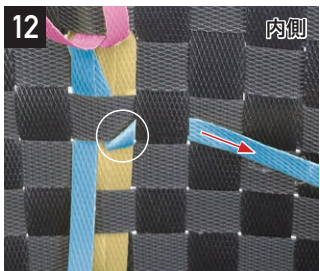
手前側と中間の紐(計4本)をめくり上げ、残った奥側の2本を中央に寄せて2本一緒に6段下まで差し込む。



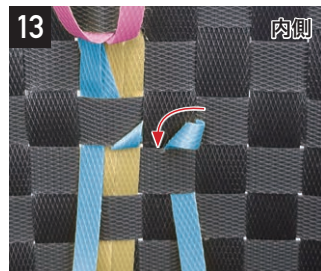
中間の2本を9に重ねて2段下へ差し込む。



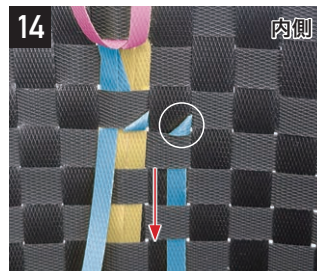
10で差し込んだ右側の紐を写真のようにひねって右へ差し込む。



引き締め、○の箇所をしっかりと折る。



続けて写真のようにひねって下へ差し込む。



引き締めて○の箇所をしっかりと折り、最後に2段下へ差し込む。



残りの右側の紐を11・12と同様に右へ差し込む。



13・14を参考に下へ差し込む(2段下には差し込まない)。



15・16を繰り返して右→下の順に差し込み、最後に2段下へ差し込む。



左側の紐を11～17と対称に差し込み、持ち手紐の余分をカットする。



反対側と背面も同様に持ち手を付ける。底のマスキングテープをはがし、完成!